

処 分 基 準

令和7年3月6日作成

法 令 名 : 警備業法
根 抱 条 項 : 第22条第7項
処 分 の 概 要 : 警備員指導教育責任者資格者証の返納命令
原権者（委任先） : 徳島県公安委員会
<p>法 令 の 定 め :</p> <p>警備業法第3条第1号～第6号（警備業の要件）、第22条第2項（警備員指導教育責任者資格者証の交付）</p>
<p>処 分 基 準 :</p> <p>警備業法第22条第7項各号に掲げるいずれかに該当し、警備員指導教育責任者として不適当であると認められる場合は、資格者証の返納命令を行うものとする。</p> <p>ここで、同項第3号に基づいて資格者証の返納を命ずる場合とは、故意による警備員の指導計画又は教育計画の作成懈怠、偽りの計画作成、明らかに違法な警備業務の指導、故意による長期の指導教育実施の懈怠等、その警備員指導教育責任者の態様、動機等によって悪質な法令違反を犯した場合をいう。</p>
問 い 合 わ せ 先 : 徳島県警察本部生活安全企画課（電話 代表088-622-3101）又は 警察署の生活安全課若しくは刑事生活安全課
備 考 :